

(株)地主クリニカルサポート

在宅介護支援センター デイサービスたまゆら 【地域密着型通所介護】

運営推進会議開催 報告書

開催日時	
平成 29 年 9 月 25 日 (月) 14 : 00 ~ 15 : 00	
参加者	
利用者様	1 名
利用者家族様	1 名
地域住民代表 民生委員(西原)	1 名
地域ボランティア	1 名
地域包括支援センター	1 名
知見者 介護支援専門員	1 名 (代表取締役)
職員	3 名 (管理者・生活相談員・介護統括長)
会議次第	
(1) 開会のあいさつ (2) 出席者の紹介 (3) 事業所の紹介 (4) 活動状況の報告 (5) ヒヤリハットや事故等の報告 (6) 意見交換・質疑応答 (7) 閉会のあいさつ	
会議録	
○ 事業所の概要説明 職員体制・利用者様登録状況・介護度内訳・年齢内訳・平均利用者数	
○ 活動状況の報告 4 月…フジグラン緑井作品展覧会(4/14~4/27) 他事業所合同開催 5 月…ボランティア(手品)・おやつ作り(生八つ橋) 6 月…焼きそばパーティー・ボランティア(手品・南京玉すだれ・しの笛) 手芸(ぬいぐるみ)・おやつ作り(ブルーベリーマフィン) 7 月…手芸(ブローチ)・おやつ作り(チーズケーキ) 8 月…夏祭り(8/4・8/5)・手芸(ぬいぐるみ・個人作品)・おやつ作り(牛乳寒天) 9 月…敬老会(9/18) その他…生け花(毎月 1 回)	

○ ヒヤリハットや事故の報告

(事例 1)

送迎時、職員がご家族との挨拶中にご利用者が転倒し、膝を打たれた。痛みや身体の動きに影響がないため、そのまま利用してもらい様子観察とした。

【対策】

ご利用者に先に乗車してもらった後にご家族と挨拶や話を行うようにしている。複数の事が同時進行にならないよう気を付けている。

(事例 2)

ベッドからの起床の際に転落予防用に置いている椅子に引っかかり転倒された。左肩を打たれるも動きに影響はなかった。念のために主治医へ報告し、受診となるが異常はなかった。

【対策】

認知症の状態も考慮し、ご利用者によっては職員の目の届きやすい場所のベッドで休んでもらうなど工夫している。特にお昼寝後は皆様の離床のタイミングが重なりやすいため、職員も危機意識を持って見守りを行うようにしている。

○ 意見交換・質疑応答

・春に骨折のため3カ月入院し、家に帰れてデイサービスに通えるようになり嬉しい。だが、独居のため今後の生活に対する不安もある。元来何でも自分の思うようにやってきたが、職員の助言も聞きながら生活していきたい。

・どこまで看ることができるか不安ではあるが、本人が楽しく通っているので出来る限り見ていきたい。長年利用しているが、職員も長年勤めている人が多いので、心強く安心して預けられている。

・自身の経験上、小規模事業所は職員間の情報共有ができており、細かなケアの提供にもつながっていると感じる。これからも精神的な支援や助言をお願いしたい。

・ご利用者や職員との関わりも含めて楽しい時間を過ごせている。

・自分自身も元気をもらえている。

・今回の会議でデイサービスの活動状況が分かり、良かった。

○ 次回開催は平成 30 年 3 月の予定